カーディーラーの店長に読んでもらいたいドラッカー

第9回「真摯さの欠如は許さない」

大内 一敏
スキル＆モチベーション代表

「真摯さを絶対視して、初めてまともな組織といえる。それはまず、人事に関わる決定において象徴的に表れる。真摯さは、とってつけるわけにはいかない。すでに身につけていなければならない。ごまかしがきかない。ともに働く者、特に部下に対しては、真摯であるかどうかは二・三週間でわかる。無知や無能、態度の悪さや頼りなさには、寛大たりうる。だが、真摯さの欠如は許さない。決して許さない。彼らはそのような者をマネジャーに選ぶことを許さない」(ダイヤモンド社出版　ピーター・ドラッカー著　上田惇生編訳　マネジメント　基本と原則　147ページ)

私がこのフレーズをはじめて眼にしたとき、以前私が読んだ本に記されていた「上司、部下を知るのに3年」「部下、上司を知るのに3日」という文言が思い起こされた。そしてこの文言とドラッカーのフレーズとが合致し、正にそのとおりだと確信するに至った。現に私自身が管理者だった時、3年とまではいかないが、自分の部下との接点において長い月日の中で、「彼にはこんな一面があったのか」と、部下の意外な一面を発見したりすることがあったものだ。またそのような文言やドラッカーの言うとおり、確かに3日から2、3週間あれば充分であろう。実際私自身が新たに出会い一緒に仕事をすることになった上司に対して、どのような人間性を持った人なのか評価をくだすのに、さほど長い期間は要さなかった。加えて心理学で言う初頭効果が示す通り、一度、人の中文言やドラッカーの言うとおり、確かに3日から2、3週間あれば充分であろう。実際私自身が新たに出会い一緒に仕事をすることになった上司に対して、どのような人間性を持った人なのか評価をくだすのに、さほど長い期間は要さなかった。加えて心理学で言う初頭効果が示す通り、一度、人の中

部下は自分が一緒に仕事をしている上司に対して、自分なりに何らかの印象を持つものである。そしてその印象を持つまでの期間は私が以前読んだ本のとき逆に部下は私のことを、どのような管理者と認知しているのだろうかと考えたりもした。

部下は自分が一緒に仕事をしている上司に対して、自分なりに何らかの印象を持つものである。そしてその印象を持つまでの期間は私が以前読んだ本のに出来上がったファーストインプレッション(第一印象)は先入観になり、人はそれをなかなか変えようとしない傾向にある。

更にドラッカーの言うとおり部下は上司の無知や無能、態度の悪さや頼りなさには寛大かもしれない。だが真摯さの欠如は許さない。けっして許すことはない。確かにそうだと思う。たとえば漢字の読めない総理大臣がいてマスコミから叩かれていたことがあったが、そのことが原因で政権が揺らぐことは内閣に対する不信任に直結することはなかったはずだ。だが一国の総理大臣など国家元首が真摯ではなく不誠実な人格であれば、国民はそれを絶対に許さないであろう。2011年にエジプト・チュニジア・リビアなど中東で起こったさまざまなクーデターや民主化運動などの事象がそれを証明している。

それともうひとつドラッカーは「マネジャーの仕事は、体系的な分析の対象となる。マネジャーにできなければならないことは、そのほとんどが教わらなくても学ぶことができる。しかし、学ぶことができない資質、後天的に獲得することのできない資質、始めから身につけていなければならない資質が、一つだけある。才能ではない。真摯さである」(前掲書130ページ)としているが、私が講師として管理者研修を担当しているとき、受講者に対して「マネジャー(管理監督者)に求められる条件は何ですか?」と質問すると「誠実さ、真摯さ、正義感」「判断力、説明力、企画力」などの答えが返ってくる。

これらは確かにマネジャーに求められる条件なのかもしれないが、ここで留意して頂きたいのは前半分の「誠実さ、真摯さ、正義感」と、後ろ半分の「判断力、説明力、企画力」は、本質的に何かが違っていると思われる。何が違うのかというと「判断力、説明力、企画力」などは、社会人になってからでも本人が学習したり、さまざまな現場体験をすることによって経験則的に後から習得できることだ。

しかし「誠実さ、真摯さ、正義感」といったものは、学習したり経験則から後天的に習得できるものなのだろうか。昨年中学校時代の同窓会があった時のことだが、会話の中で「あいつは、昔から正義感が強かったからな」「あいつは、昔から卑怯だったからな」などと当時の仲間を評していた学友がいたが、正義感の強い人は子供の頃から正義感が強く、誠実な人は子供のころから誠実だったように思えてならない。これらのことは「三つ子の魂百まで」という格言の意味からも頷ける。

これは私の見解だが「判断力、説明力、企画力」等は、いわゆる【能力】であって、本人の努力によってある程度は後天的に習得することができるのではないだろうか。しかし【資質】という言葉を広辞苑で引くと『うまれつきの性質』と記述があるように、「誠実さ、真摯さ、正義感」等は生得的に備えていなければならない条件なのかもしれない。ドラッカーの言うように真摯さは後からとってつけることはできないかもしれない。

ただドラッカーの思考を教訓として、意識することはできるのではないかと考える。したがってマネジャー(管理監督者)たる者は、仕事に対する心構え、部下に対する態度、顧客に接するときの姿勢等、さまざまな物事に対して、真摯な姿勢で向かい合いマネジメントを実践することが求められるのではないだろうか。

サイドラジエーターを採用するなど三菱の先進性を示した「コルトフォーミュラF2000」

フォーミュラカーの先駆モデル「コルトフォーミュラF3A」

ド社製。66年の「第3回日本グランプリ」のエキジビションレースに望月修選手のドライブで出場して総合優勝。翌年の「第4回日本グランプリ」のフォーミュラカーレースでは長谷川弘選手がクラス1で優勝(総合4位)を勝ち取った。

再訪ミ

国内外の数々のラリーで活躍した「ランサーシリーズ」が並ぶ

「パジェロシリーズ」の名声は「パリ～ダカールラリー」などで確立されたとも言えるだろう

場したF2000は三菱自の技術の先進性を示したマシンだ。しかし、60年代から続いた三菱自のサーキットでのレース活動はこのマシンで最後を迎える。

■ランサーシリーズ

1973年に登場した「ランサー」は世界中のラリーで活躍した。アフリカ・ケニアで行われていた「サファリラリー」では1974年と76年

5月に発売された。その後に続くRVブームの立役者でもある。そのパジェロの評価を決定的なものにしたのが「パリ～ダカールラリー」をはじめとするマラソンレイドやラリーでの活躍だ。

ダカールラリーには1983年の第5回大会から参戦。初出場にもかかわらずカテゴリー2(4WD市販車無改造部門)で優勝した。その後、

いくということは重要な仕事ではないだろうかと思えてくる。

(この項おわり)

モータースポーツ開催予定

7月11～17日

◇JAF国内モータースポーツカレンダー

レース▽16、17日＝2011年全日本選手権フォーミュラ・ニッポン第3戦、2011年全日本F3選手権第6戦&第7戦富士スピードウェイ▽17日＝2011SUGOビクトリーカップレースRd2▽16、17日＝2011年JAF東日本ラリー選手権第4戦、2011ツール・ド・東北▽17日＝ニュースタイルワンメイクラリー2011TRDヴィッツチャレンジRd・1in蓼科　ジムカーナ・サーキットライアル

東北地方▽17日＝2011JRSCCエビスラップタイムアタックII

関東地方▽17日＝2011NHK杯国際ジュニアスピードスケート選手権シリーズ第5戦、エトワールスパースラローム2011IN美川　ダートトライアル・オートクロス

関東地方▽17日＝2011年JAF関東ダートトライアル選手権第7戦、JMRC関東ダートトライアルシリーズ(JMRC全国オールスター選抜戦)　CRCジョイントカップ丸和

中国地方▽17日＝2011年JAF中国ダートトライアル選手権第6戦、2011年JMRC中国ダートトライアルチャンピオンシリーズ第6戦、2011年JMRC全国オールスター選抜第6戦、チームテスタスポーツダートトライアルII

九州▽17日＝2011年JAF九州ダートトライアル選手権第6戦、JMRCオールスター選抜第6戦、トライアル・ド・セクト2011

カート▽16、17日＝2011鈴鹿選手権シリーズ第4戦、カートレースINSUZUKA▽17日＝2011トヨタSLカートミーティングSUGOカートレースシリーズ第3戦、2011もてぎカートレース第2戦

カート(クローズド)▽16日＝WEEK ENDレース第4回▽17日＝2011SL大阪シリーズ第4戦、2011SLたからづかシリーズ第6戦カートレース

◇MFJ全日本選手権・主要競技会カレンダー◇

▽16、17日＝全日本モトクロス選手権シリーズ第4戦、全日本エンデューロ選手権シリーズ第2戦

次々に起こる悪夢から逃れる切り札に

児童虐待が行われたサリバン家の前に「ボルボ740」セダンが停車し、社会福祉士エミリー(レニー・ゼルウィガー)が降り立つ。彼女は一緒に暮らし始めた少女リリー(ジョデル・フェルナンド)の身の回り品を運ぼうと、同家に入を挿し付けられる。それはサリバン家の育児放棄に関する情報だった。同家に虐待の証拠は無かったが、彼女はリリーの保護が必要と感じた。その後、リリーから助けを求める電話を受けた彼女は、両親に殺害される寸前のリリーを救い出

税と社会保障の抜本改革

政府・与党は6月末に、「税と社会保障の一体改革」の政府案を決めた。だが、閣議決定は見送り、社会保障費の目的税にするとした消費税10%の引き上げ時期も10年代半ばと曖昧。野党と協議したうえ、2012年の通常国会にも法案を提出するとしているが、行方は不透明だ。

そもそも税と社会保障の一体改革とは何か。

そこに明確な共通認識が見受けられないし、国の一般会計のうち、社会保障費が過半(11年度予算、国債費と地方交付金を除く)を占めているに関わらず、制度の複雑さもあり、議論が深まったとは言い難い。結局のところ、行き詰まった制度と一般会計に空いた穴を消費税引き上げで埋めることを一体改革と考えているのでないかと。

これに対し、未曾有の財政難とどの国も経験したことのない規模の社会保障の抜本改革を克服するためにはクニカ議決定に抜本的な改革の目的税にするとした消費税10%の引き上げ時期も10年代半ばと曖昧。野党と協議したうえ、2012年の通常国会にも法案を提出するとしているが、行方は不透明だ。

そもそも税と社会保障の一体改革とは何か。

そこに明確な共通認識が見受けられないし、国の一般会計のうち、社会保障費が過半(11年度予算、国債費と地方交付金を除く)を占めているに関わらず、制度の複雑さもあり、議論が深まったとは言い難い。結局のところ、行き詰まった制度と一般会計に空いた穴を消費税引き上げで埋めることを一体改革と考えているのでないかと。

これに対し、未曾有の財政難とどの国も経験したことの

書評

障の一体改革を挑む取り組む。同書は、決定の経緯を主任研究員の審議会委員金機構理事任し、難しい。

一体改革のうえで、